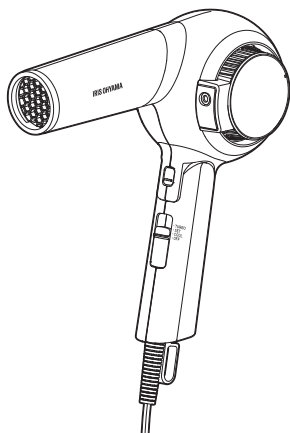


# モイストプロドライヤー

## HDR-MC1

### 取扱説明書



この商品は海外では使用できません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

#### 保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店から受け取ってください。
- この取扱説明書は使用する方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

## もくじ

### ご使用の前に

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	7
各部の名称 .....	8

### 取り扱いかた

使いかた .....	9
お手入れ .....	13

### こんなときには

故障かな?と思ったら .....	16
仕様 .....	18
保証とアフターサービス .....	18
保証規定 .....	19
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す  
記号です。



禁止を示す  
記号です。



必ず行うことを  
示す記号です。



**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単  
独で使う  
火災の原因になります。



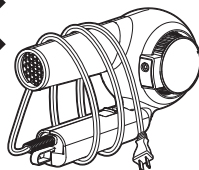
- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源コードを本体に巻き付けない

電源コードの根元が断線し、火災・感電の原因になります。保管するときは、たばねてコードバンドで止めてください。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
けがや感電の原因になります。



プラグを抜く

- 使用後は、必ずスイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）

- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のもののそばで使わない

- 油煙の舞う場所や近くで使用しない  
火災の原因になります。



## 安全上の注意 つづき



分解禁止

- 分解・修理・改造しない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。  
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



プラグを抜く

- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。  
【異常の例】
  - ・風が出たり出なかったりする
  - ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - ・電源プラグ・電源コードが変形したり破損したりしている
  - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - ・触れるとピリピリ電気を感じる
  - ・内部が真っ赤になり、煙が出る
  - ・内部で異物が動く音がする
  - ・吸気口や吹き出し口が破損している➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない  
感電・やけど・けがなどの原因になります。



- 屋外で使用しない
- ほこり・粉塵の多い場所で使用しない  
火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、浴室など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。



- 製品のすき間や開口部に、異物を入れない  
火災・感電・けがの原因になります。  
異物が入ったときは、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。
- 吸気口や吹き出し口をふさがない  
過熱してやけどや火災の原因になります。



- 吸気口や吹き出し口に髪の毛やほこりがついたときは、お手入れして取り除く  
過熱してやけどしたり、ほこりが吸い込まれて発火したりする原因になります。  
吸気口はこまめに（月1回以上）お手入れしてください。



**注意**

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



接触禁止

- 高温になっている部分にさわらない  
使用中・使用直後は、吹き出し口周辺は熱くなるので、手で直接さわらないでください。



- 運転したまま放置しない  
火災の原因になります。

## 安全上の注意 つづき



- ドライヤー以外の用途に使用しない  
やけどや火災の原因になります。
- 業務など家庭用以外で使用しない  
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると火災などの原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 電源コードをよじれさせない  
電源コードが破損して、火災の原因になります。



- 髪の毛は吹き出し口から10cm以上離す  
髪が焦げたり、やけどの原因になります。
- 髪の毛は吸気口から10cm以上離す  
吸い込まれて髪が焦げたり、巻き込まれてけがをする原因になります。



ぬれ手禁止

- 濡れた手でさわらない  
感電の原因になります。



- 落としたりぶつかけたりしない  
感電・火災の原因になります。

# 使用上の注意

- 整髪料などがついた手でさわらないでください。  
製品劣化の原因になります。

## 廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

## サーモセンサーについて

赤外線センサーで、温風の当たっている部分の髪の毛の温度を測定し、吹き出す風の温度を自動で調節します。また、赤外線センサーでは周囲の温度（室温）も測定し、吹き出し口に内蔵された温風センサーでは吹き出す風の温度を測定して、温風を微調整します。

これによって、髪の毛の温度をコントロールし、温度の上がりすぎによる髪へのダメージを防ぎます。

- 風の温度の状態は、サーモセンサーランプの色で表示します。(→P11)
- 浴室や加湿器のある部屋などで、湯気や霧が出ている状態では、赤外線センサーが正確な温度を測ることができません。
- 赤外線センサーが汚れていると、正確な温度を測ることができません。  
また、手やタオルなどでふさがらないでください。

# 各部の名称

**温風センサー**  
(吹き出し口内部)  
吹き出す風の温度  
を測定します。

**赤外線センサー**  
風の当たっている髪の  
温度や周囲の温度(室  
温)を測定します。

**サーモセンサーランプ**  
サーモセンサーをONに  
すると点灯し、風の温度  
によって色が変わります。

**吹き出し口**  
マイナスイオン  
を含んだ風を吹  
き出します。

吸気口

ノズル

本体

電源プラグ

電源コード

コードバンド

**サーモセンサー  
スイッチ**  
(ハンドル背面)  
サーモセンサーの  
ON / OFFを切り  
替えます。

**切り替えスイッチ**  
送風のモードを選  
びます。

ハンドル

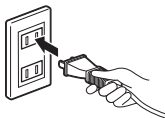
**COOL (クール) ボタン**  
ボタンを押している間、  
冷風が出ます。

フック



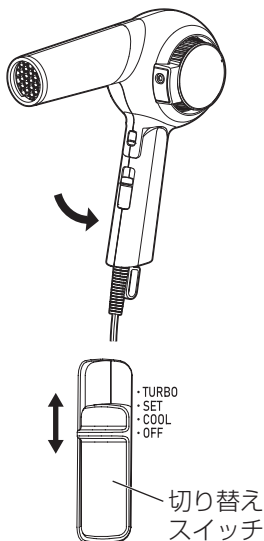
# 使いかた

- 1** 電源プラグをコンセントに差し込む



- 2** ハンドルを開き、手に持って、切り替えスイッチでモードを選ぶ

- モードは、乾燥や整髪などの用途に合わせて選んでください。



## TURBO

風量強の温風が出ます。ぬれた髪を乾かすときなどに使用してください。

## SET

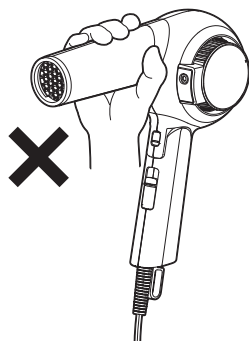
風量弱の温風が出ます。整髪などのときに使用してください。

## COOL

風量弱の冷風が出ます。

- 使用するときは、必ずハンドルを持ってください。

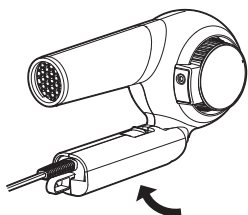
吹き出し口を持って使用すると、赤外線センサーがさえぎられて、サーモセンサーがうまく働きません。



# 使いかた つづき

## 3 使い終わったら、切り替えスイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く

- 十分に冷めてから、ハンドルを折りたたんで、湿気の少ない場所に保管してください。



### 使いかたのポイント

- ドライヤーで乾かす前に、タオルでしっかりと水分を拭きとってください。
- 乾かすときは、最初は、髪を持ち上げながら、髪の根元から乾かしていきます。
- セットするときには、水などで髪を湿らせてから、温風を当てます。温風を当ててセットした後、冷風を当てるとセットした形を保ちやすくなります。

## ■ サーモセンサー

サーモセンサーを入(ON)にすると、風の当たっている部分の髪の温度・周囲の温度(室温)・吹き出す風の温度を測定して、風の温度を自動調節します。熱風による髪へのダメージを防いで、最適な温度の風を送ります。

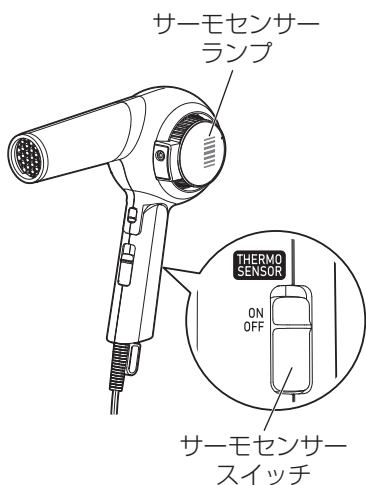
※サーモセンサーはTURBOまたはSETのモードでのみ機能します。COOLモードでは、温風は出ません。

※髪には個人差があり、髪質によっては、サーモセンサーの効果が現れにくかったり、効果を感じるまで時間がかかる場合があります。

※少量の毛束や毛先に温風を当てる場合など、赤外線センサーで温度を測定する部分の髪の面積が少ないと、正確な温度が測れないことがあります。

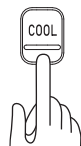
手ぐしでブローする場合は、軽くドライヤーの先端を振りながら、毛束に対して垂直に風を当ててください。

- サーモセンサーはハンドル背面のスイッチで入(ON) / 切(OFF)を切り替えてください。
- サーモセンサーを入(ON)にすると、サーモセンサーランプが点灯します。



## ■ COOL ボタン

- **COOL**ボタンを押している間、冷風が出ます。
- **TURBO**で使用中は風量強のまま、**SET**で使用中は風量弱のまま冷風が出ます。



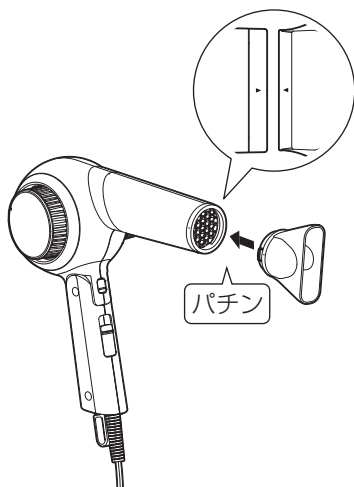
サーモセンサーランプ	吹き出す風
ピンク	髪の毛の温度が低いときは、ヒーターの出力は強で温風が出ます。
黄	髪の毛の温度が上がりそうになると、ヒーターの出力は弱にして、温度を抑えた温風が出ます。
青	髪の毛の温度が上がると、ヒーターを切って冷風になり、髪を冷やします。

# 使いかた つづき

## ■ ノズルの使いかた

- ・ノズルを取り付けて使用するとき、吹き出し口にパチンとはまるまで、しっかり押し込んでください。

▶と◀を合わせる



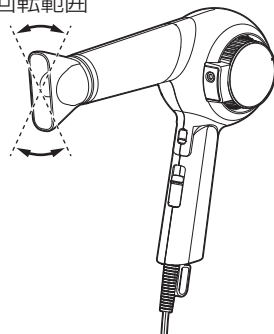
- ・ノズルを取り付けると、風の向きをしばって当てることができます。髪をセットするときなどに便利です。



- 使用中や使用直後はノズルが熱くなります。十分冷めてから取り外してください。

- ・ノズルは左右に回転させて、なめにして使用することができます。
- ※ノズルは、水平位置までは回転できません。無理に回転しないでください。

回転範囲



- 使用中は、ノズルや吹き出し口、吸気口を持たないようにしてください。製品の破損・やけど・けがの原因になります。

- ・ノズルを取り外すときは、ノズルを横に倒すようにして取り外してください。



# お手入れ

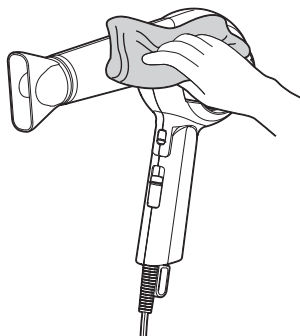


## 注意

- お手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 内部に異物が入った場合は、修理専用コールへご相談ください。
- みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 月1回以上、こまめにお手入れしてください。

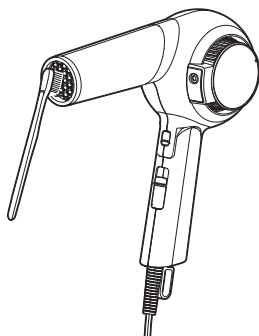
## 本体・ノズル

- ・ 柔らかい布でから拭きしてください。
- ・ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



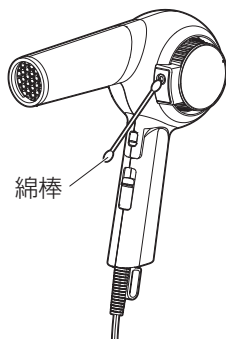
## 吹き出し口

- ・ ノズルを外し、柔らかい歯ブラシなどで、ついたほこりや髪の毛を取り除いてください。



## 赤外線センサー

- ・ 柔らかい布や綿棒で汚れを拭き取ってください。



# お手入れ つづき

## 吸気口

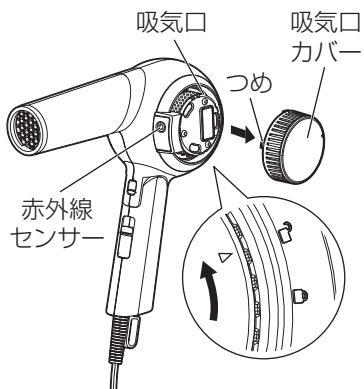
両側の吸気口は、吸気口カバーを外し、フィルターを取り出して、ほこりや髪の毛を取り除いてください。

※吸気口カバーやフィルターは、センサーのある側と反対側で違いがあるので、間違えないように、片側ずつお手入れしてください。

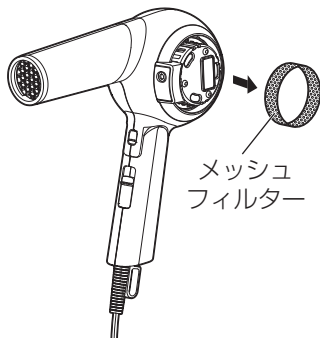
### センサーのある側

#### 1 吸気口カバーを取り外す

- 反時計まわりに回して▲マークを☉に合わせると、つめが外れます。

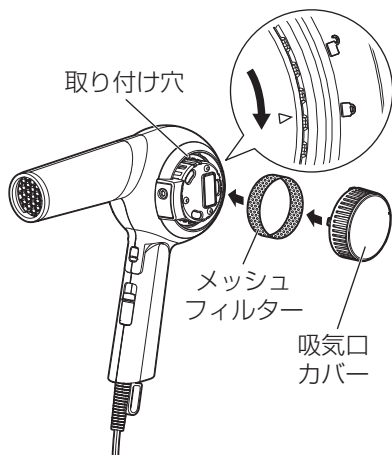


#### 2 メッシュフィルターを取り外して、ほこりや髪の毛を取り除く



#### 3 メッシュフィルターを吸気口にはめこみ、吸気口カバーを取り付ける

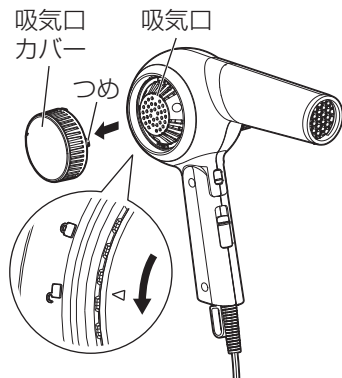
- メッシュフィルターをはめ込んだ後、吸気口カバーの▲マークを☉に合わせて、つめを本体の取り付け穴に差し込み、時計まわりに回して▲マークを☉に合わせてください。



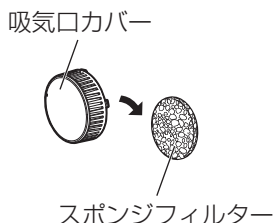
## センサーの反対側

### 1 吸気口カバーを取り外す

- ・反時計まわりに回して▲マークを☉に合わせると、つめが外れます。



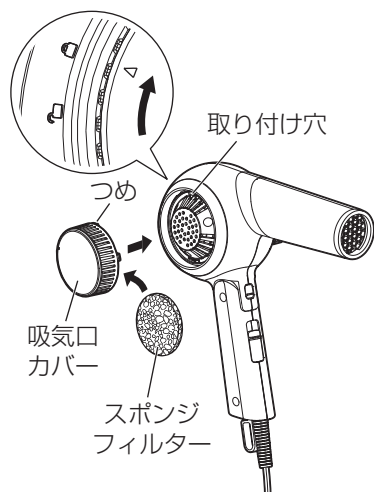
### 2 吸気口カバーからスポンジフィルターを取り外し、ほこりや髪の毛を取り除く



- ・軽たたいて、ごみを落としてください。
- ・汚れが気になるときは、やさしく水洗いしてください。洗った後は、よく乾かしてください。

### 3 吸気口カバーにスポンジフィルターをはめ込み、本体に取り付ける

- ・スポンジフィルターをはめ込んでから、吸気口カバーの▲マークを☉に合わせ、つめを本体の取り付け穴に差し込み、時計まわりに回して▲マークを☉に合わせてください。



※両側のカバーは裏側の形が異なります。まちがえないようにしてください。

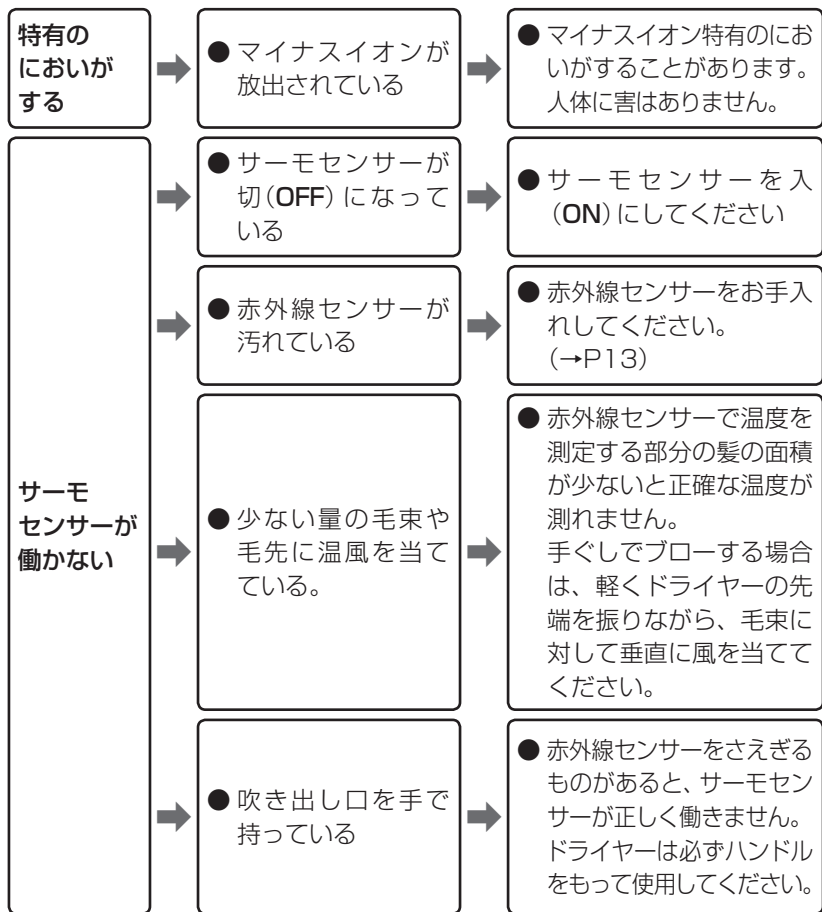


# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
風が出ない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
温風が出ない	● 切り替えスイッチがCOOLになっている	● 切り替えスイッチをTURBOまたはSETにしてください。
	● COOLボタンを押している	● COOLボタンを押している間は、冷風が出ます。
温風が出ない 温風の温度が低い	● サーモセンサーが入(ON)になっていると、髪の毛の温度が上がったときは、温風の温度を自動で調節して髪の毛の温度を下げる	● 髪の毛の温度が下がると、再び風の温度が上がります。 ● サーモセンサーを切(OFF)にしてください。
	● 吸気口や吹き出し口が衣類やほこりでふさがれているので保護装置(サーモスタット)が働いている	● ほこりがたまっていたら、お手入れしてください。 ● 吸気口や吹き出し口を、衣類などでふさがらないでください。
温風がたびたび冷風になる	● 吸気口や吹き出し口が衣類やほこりでふさがれているので保護装置(サーモスタット)が働いている	● ほこりがたまっていたら、お手入れしてください。 ● 吸気口や吹き出し口を、衣類などでふさがらないでください。
使用中内部に火花*が出る	● 吸気口や吹き出し口が衣類やほこりでふさがれているので保護装置(サーモスタット)が働いている	● ほこりがたまっていたら、お手入れしてください。 ● 吸気口や吹き出し口を、衣類などでふさがらないでください。





それでも解決できないときは  
お買い上げの販売店、または  
アイリスコールへお問い合わせ  
ください。



**警告**

● 自分で分解・修理・改  
造しないでください。

※ 火花は保護装置 (サーモスタット) の働きによるもので危険ではありません。

# 仕様

定格電源	AC 100V、50 / 60Hz
定格消費電力	1,150W (TURBO)
温風温度	約110℃ (TURBO・サーモセンサー OFF・室温30℃のとき)
寸法(本体のみ 電源コード除く)	幅242×奥行104×高さ230mm
質量(本体のみ)	約700g
電源コード長さ	約1.8m

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書(裏表紙)に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

## 保証規定

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 2 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 3 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- 4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 5 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥ 本書の提示がない場合
  - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

# モイストプロドライヤー HDR-MC1 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、裏面の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日*		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 ※付属品を除く	
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話 ( ) -		
* 販売店	住所・店名		
	電話 ( ) -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

## 長年ご使用のドライヤーの点検を！

### 愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 本体が変形していたり、焦げくさいにおいがする
- その他異常や故障がある

### ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを**OFF**にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

**アイリスオーヤマ株式会社**

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

**アイリスコール** (通話料無料)

修理に関するお問い合わせは

**修理専用コール** (通話料無料)

**0120-311-564**

**0800-170-7070**

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通信料無料)

**0800-888-2600**

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>  
メールフォームにご記入のうえ送信してください